

# 大輪で絞り咲きの香りツバキ「<sup>み の う</sup>耳納<sup>かおり</sup>の香」

## 果樹苗木分場

### 1 背景、目的

ツバキは本県の主要な花木のひとつで、主にヤブツバキ系の品種が生産されていますが、生産額は減少傾向にあります。一方、愛好家の間では香りツバキに対する関心が高まっていますが、既存の香りツバキは花径が小さく、花形、花色の変異が多くありません。そこで、ツバキの生産振興を図るため、大輪で花色に特徴のある香りツバキを育成しました。

### 2 成果の内容、特徴

- 1) 「耳納の香」は平成17年に、ヤブツバキ「春の台」を種子親に、四倍体香りツバキ「ちくし曙」を花粉親として交配し、得られた実生の中から選抜した大輪で絞り咲きの香りツバキです。
- 2) 花径は約10cm、花弁数は11枚あり、香りツバキでは初めての大輪・八重蓮華咲きで、紫ピンクの地色に鮮紫ピンクの縦絞りが入ります（図1、表1）。
- 3) 生育は旺盛で生産性に優れ、無加温ハウスでの開花期は2月下旬です（図2、表1）。
- 4) 香気成分のひとつであるベンズアルデヒドを、「ちくし曙」や代表的な香りツバキである「港の曙」より2～3倍多く含んでいます（図3）。

### 3 主要なデータなど



図1 「耳納の香」と既存の香リツバキ 図2 接ぎ木2年生株の生育と開花状況

表1 「耳納の香」の生育と特性（平成24年）

項目	耳納の香	ちくし曙
樹高 (cm)	74.0	63.8
着花数 (個)	17	29
開花期	2月下旬	2月上旬
花形	八重蓮華咲き	一重咲き
花弁数 (枚)	11	6
花径 (cm)	10.2	6.9
花色(地色)	紫ピンク	紫ピンク
花色(斑色)	鮮紫ピンク	—

注) 無加温ハウス内で管理した接ぎ木2年生株を調査。

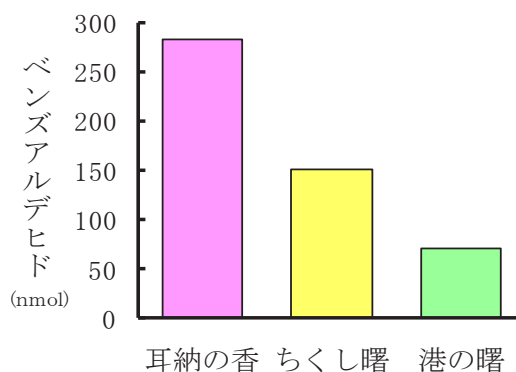


図3 「耳納の香」のベンズアルデヒド量（平成24年）

注) 21±1°C条件下で、1花が24時間に発散する量。